ケヤキで学校に緑を

だいしんグリーン財団 安八町に11本贈る

公共施設の緑化推進に取り組む「だいしんグリーン財団」(西脇史雄理事長)は17日、安八町にケヤキ11本と資材など一式(約90万円相当)を寄贈した。西脇理事長、大垣信用金庫の担当者ら3人が町役場を訪れ、堀正町長に目録を手渡した。

同財団は、同金庫の創立65周年を記念し1989年に設立。毎年西濃地域の自治体に樹木を贈っている。

今回は、同町の合併60周年を記念して高さ約3㍍のケヤキの苗木を寄贈。堀町長は「町内の小中学校5校などで、町の将来を担う子どもたちと一緒に植えたい」と話し、西脇理事長は「子どもたちがケヤキと共に成長し、立派になってほしい」と願いを込めた。

22日には、同町西結の結小学校で植樹の記念式典が行われる。

(瀬戸覚旨)



堀正町長に目録を手渡す西脇史雄理事長=安八町役場

無断複製・転載を禁じます